

令和5年度事業報告

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日



社会福祉
法 人

瀬戸内市社会福祉協議会

目次

1.地域に根づいた福祉活動の推進

- 1)福祉委員制度の推進……………1
- 2)地区社協活動及び小地域ケア会議の推進……………1
- 3)こどもひろば開催支援事業……………1
- 4)ささえ愛ネットせとうちの地域サポート事業(備品貸出し)……………2
- 5)みんなで支え合うまちづくりフォーラム……………3
- 6)支え合う地域づくりの推進……………3

2.通いの場等の推進

- 1)ふれあいサロン……………4
- 2)はつらつ教室・OB 会活動……………4
- 3)認知症カフェ『つくしカフェ』……………5
- 4)認知症介護家族の交流会……………7
- 5)ひなたぼっこ(居場所)の充実……………7
- 6)ひきこもり家族会……………8
- 7)こどもの食と居場所づくり事業……………9
- 8)社会資源の整理と周知……………9

3.ボランティア・市民活動の推進

- 1)ボランティアに関する相談……………9
- 2)ボランティア連絡協議会の支援……………9
- 3)ボランティアセンターだよりの発行……………9
- 4)夏のボランティア体験事業……………10
- 5)福祉協力校活動普及事業……………10
- 6)災害時のボランティア支援……………11

4.福祉まると相談体制の推進

- 1)高齢者の相談業務等……………12
- 2)主に高齢期を迎える障害者の相談業務……………14
- 3)権利擁護に関する相談業務等……………14
- 4)生活困窮に関する相談業務等……………17
- 5)ひきこもりに関する相談業務等……………18
- 6)日常生活自立支援事業……………19
- 7)法人後見事業……………19
- 8)生活福祉資金貸付事業……………19
- 9)緊急援護資金貸付事業……………20

5.支え手の育成・ネットワークづくり

- 1)生活支援サポーターの活動支援……………20
- 2)認知症施策等における支え手の育成……………21
- 3)権利擁護における支え手の育成……………22
- 4)ひきこもりの理解促進と支え手の育成……………23
- 5)高齢者支援のネットワークづくり……………24
- 6)権利擁護支援のネットワークづくり……………24
- 7)生活困窮者支援のネットワークづくり……………25
- 8)ひきこもり支援のネットワークづくり……………26

6.新たな福祉課題への取り組み

- 1)ささえ愛ネットせとうち……………27
- 2)内職・軽作業支援の充実……………27
- 3)こども用品無料交換会……………27
- 4)空き家「みらいえ」を活用した新たな拠点づくり……………28

7.情報収集・伝達と法人運営・財政基盤の強化

- 1)広報事業……………28
- 2)法人運営及び福祉センター・社協バス管理……………29
- 3)社協会員の加入促進と寄付受付……………29
- 4)共同募金運動の推進……………29

1.地域に根づいた福祉活動の推進

1)福祉委員制度の推進

研修会や活動のてびき、福祉委員だより等のツールを用いて、地域で見守りやアンテナ役としての協力が得られるように依頼するとともに、地区社協を通じて研修費等を助成し、研修機会の充実が図られるように支援した。

■福祉委員数

	牛窓町	邑久町	長船町	合計
令和5年度	66	210	143	419
令和4年度	67	210	143	420

① 福祉委員研修会の開催 (開催場所:中央公民館)

開催日	内 容	参加人数
5月13日(土)	【講演】「今年の私の地域の見渡し方」 講師：あそびの工房もくもく屋 田川 雅規 氏 【説明】福祉委員の役割・社協会費協力をお願い	183

② 福祉委員だよりの発行

2 ヶ月に 1 回発行し、福祉委員活動を行う上での役立つ情報を提供した。

2)地区社協活動及び小地域ケア会議の推進

地域の様々な福祉的課題を共有・解決するために、地区社協活動を支援した。

① 当該地区の会費実績40%及び共同募金実績の10%を地区社協運営費として配分

② 地区社協ごとに担当職員を置き、小地域ケア会議の開催支援等

鹿忍地区、邑久地区、福田地区、今城地区、豊原地区、本庄地区、笠加地区、玉津地区、裳掛地区、美和地区（10地区/14地区中）

③ 地区社会福祉協議会会長会議

開催日	内 容
5月29日(月)	福祉委員研修費等交付金の説明、情報交換 他
12月19日(火)	地域たすけあい活動・まちづくりフォーラムの説明、情報交換 他

3)こどもひろば開催支援事業 ※市からの受託事業

安心して子どもを産み、育てることができる地域づくり・人づくりの基盤を作ることを目的に、移動遊び場「プレーカー」に外遊び道具を積載し、市内に出向いて開催を支援した。

■外遊びを通じた「こどもひろば」の年間開催状況

回数	左記の内 地域主体の 回数	参加者 (大人)	参加者 (子ども)	ボランティア	子育て世代 親子組数
149	75	2024	2535	365	919

■場所別開催一覧

(単位:回)

開催場所		こども園・保育園	幼稚園	子育て支援センター	放課後児童クラブ	行政管轄区域	小・中・高等学校	企業敷地	福祉施設	自治公民館	コミュニティセンター	スポーツ公園	児童遊園	地域公園	お寺・神社	海辺・山・田んぼ	その他	合計	
「こどもひろば」開催回数	牛窓町	牛窓	0	0	0	3	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	7	
		鹿忍	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	6
		長浜	0	0	0	0	10	0	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	邑久町	邑久	3	1	6	3	14	0	0	4	1	1	0	0	6	0	1	0	40
		福田	0	0	6	0	0	0	1	4	0	0	0	0	1	0	0	0	12
		今城	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
		豊原	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	5
		笠加	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		本庄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		玉津	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		裳掛	3	0	0	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9
		長船町	美和	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国府		3	0	0	0	18	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	26
	行幸		2	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	1	1	0	9
	合計		11	6	12	3	51	7	4	19	12	5	1	0	11	2	5	0	149
地域主体のみ合計		1	5	0	0	17	7	4	8	12	5	1	0	11	2	2	0	75	

■場所別参加者一覧

(単位:人)

開催場所		こども園・保育園	幼稚園	子育て支援センター	放課後児童クラブ	行政管轄区域	小・中・高等学校	企業敷地	福祉施設	自治公民館	コミュニティセンター	スポーツ公園	児童遊園	地域公園	お寺・神社	海辺・山・田んぼ	その他	合計
参加者数	参加者保護者	216	64	111	9	654	68	97	201	220	68	56	0	110	34	116	0	2024
	参加者子ども	559	145	105	39	495	226	174	256	96	41	62	0	139	44	154	0	2535
	ボランティア	0	32	0	0	105	26	24	15	22	6	0	0	61	16	58	0	365
	職員	40	20	32	6	159	10	16	45	30	13	4	0	37	7	25	0	444
	合計	815	261	248	54	1413	330	311	517	368	128	122	0	347	101	353	0	5368

※「職員」とは、市こども家庭課及び本会職員である。

4) ささえ愛ネットせとうちの地域サポート事業(備品貸出し)

市内の各社会福祉法人と協力し、各法人が所有している貸出可能な備品を市内の団体へ貸し出した(地域ニーズの把握、地域との関係構築が目的)。

■貸出し実績

物品	輪投げ	ヒットだターゲット	ビーゴリング	玉入れ	かき氷機	長テーブル	丸テーブル	パイプ椅子	合計
件数	2	1	1	1	4	1	1	1	12

5)みんなで支え合うまちづくりフォーラム ※市からの受託事業

市内の助け合い・支え合い活動事例を広く紹介し、互いに支え合えるまちづくりを推進した。

開催日時	3月16日(土)	会 場	瀬戸内市中央公民館 2階ホール
内 容	基調講演「自分のため 人のため 今からできること」 講師 社会福祉士 佐藤 伸隆 氏 実践発表「できることからはじめよう」 こどもの居場所 わとなり 谷 一慶 氏 (空き家を活用した居場所づくり) 土師ふれあい福祉会 牧野 収 氏 (イベントを通じた地域交流) ≪同日開催イベント≫ フードドライブ事業 寄付個数:15件		
参加人数	104 人		

6)支え合う地域づくりの推進 **新規** ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

楽しみながら、支え合いの重要性に気づいてもらい、地域の中で支え合える関係づくりを促す出前講座を開催した。

開催日	団体名等	内 容	参加人数
6月15日(木)	市ボランティア連絡協議会	助け合い体験ゲーム	13
9月 1日(金)	福吉東はつらつ OB 会	助け合い体験ゲーム	5
9月25日(月)	天王はつらつ会	助け合い体験ゲーム	5
10月14日(土)	花みずき会	助け合い体験ゲーム	12
10月17日(火)	鍛冶谷はつらつ OB 会	助け合い体験ゲーム	8
10月19日(木)	小向サロン	助け合い体験ゲーム	13
10月25日(水)	国塩サロン会	助け合い体験ゲーム	16
10月27日(金)	関町サロン	助け合い体験ゲーム	6
12月12日(火)	油杉ふれあいサロン	助け合い体験ゲーム	8
1月12日(金)	富岡ふれあい会	助け合い体験ゲーム	12
1月17日(水)	花みずき会	助け合いの仕組みづくりに 向けた事前打ち合わせ	3
2月10日(土)	花みずき会	助け合いの仕組みづくりに 向けた話し合い	14

2.通いの場等の推進

1)ふれあいサロン

身近な小地域での住民同士の交流・健康づくり・仲間づくり等を支援した。

地区名		実施サロン数 令和5年度	実施サロン数 令和4年度
牛窓町	牛窓地区	6	6
	鹿忍地区	7	7
	長浜地区	4	5
邑久町	邑久地区	7	6
	福田地区	2	3
	今城地区	1	1
	豊原地区	4	4
	本庄地区	0	0
	笠加地区	1	1
	玉津地区	0	0
	裳掛地区	2	2
長船町	美和地区	5	5
	国府地区	8	8
	行幸地区	6	6
瀬戸内市全体		1	1
合計		54	55

※ 子育てサロン:3カ所(福田地区:1カ所、行幸地区:1カ所、瀬戸内市全体:1カ所)

① ふれあいサロン交流会

開催日	内容
11月20日(月)	講演(レクリエーション教室)、情報交換等

2)はつらつ教室・OB 会活動 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

高齢者の日常生活上の支援体制の充実・強化及び社会参加の促進を一体的に図るために、生活支援コーディネーターを配置し、介護予防の場づくりと支え合いの地域づくりを推進した。

① 体操を中心とした通いの場づくり(はつらつ教室の立ち上げ・OB 会支援)

【年度中に開始した教室】

教室終了・3月末までに OB 会へ移行済

期 間	会場	参加人数
5月25日(木)~8月24日(木)	保止友楽館	9
11月2日(木)~2月15日(木)	庄田公会堂	15

その他、地域に呼びかけて体験会を実施。また、随時、各 OB 会への体力測定・OB 支援を実施。

	会場数	延参加人数
体力測定	60	456
OB 支援	152	1357

令和6年3月末時点で活動をしている OB 会場数:111カ所中97カ所

② はつらつ教室・はつらつ OB 会交流会

代表者やリーダーの日頃の労をねぎらいモチベーション向上をさせるとともに、活動の活性化を図ることを目的に開催した。

開催日	内 容	参加人数
3月 7日(木)	はつらつ教室 OB 会大交流会 講師：(一社)岡山県笑いヨガ協会 万代京央子氏	70

③ 出前講座・啓発活動

開催日	団体名等	内 容	参加人数
4月 21日(金)	さわやかサロン会	講話(フレイル)、体操紹介	25
5月 11日(木)	盛崎ふれあいサロン	講話(フレイル)、体操紹介	10
6月 16日(金)	はればれシニア GG 大会	体操紹介	107
6月 21日(水)	小向ふれあいサロン	講話(健康で長生きするために)、体操紹介	14
7月 21日(金)	幡老人クラブ	講話(フレイル)、体操紹介	16
7月 27日(木)	市老人クラブ連合会	体操紹介	94
8月 25日(金)	牛文ふれあいサロン	講話(フレイル)、体操紹介、握力測定	17
9月 20日(水)	小向ふれあいサロン	講話(睡眠について)、体操紹介	11
9月 27日(水)	浜区ほほえみサロン	講話(認知症予防)、体操紹介、レク	11
10月 26日(木)	ふれあい学級	体操紹介	47
11月 17日(金)	市老人クラブ連合会牛窓支部	体操紹介	142
12月 15日(金)	市老人クラブ連合会長船支部	体操紹介	57
12月 19日(火)	地区社協会長会	事業説明(地域たすけあい活動)	20
1月 9日(火)	栄養委員幹事会	体操紹介	12
1月 9日(火)	愛育委員幹事会	体操紹介	14
1月 12日(金)	いきいき学級	体操紹介	43
1月 17日(水)	小向櫻会	体操、レク	13
1月 18日(木)	邑悠学級	体操紹介	96
1月 25日(木)	ふれあい学級	体操紹介	36
2月 6日(火)	健康教室	体操紹介	15
2月 9日(金)	市老人クラブ連合会牛窓支部	講話(認知症予防)、体操紹介	130
2月 13日(火)	大東ひまわり会	体操紹介、レクリエーション	21
2月 28日(水)	幡老人クラブ	講話(フレイル)、体操、握力測定	16

3) 認知症カフェ『つくしカフェ』 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

認知症当事者の社会参加や認知症予防のための情報提供などを目的に、関係機関・ボランティア(せとうちつくし隊)の協力により開催した。

【会場:瀬戸内市総合福祉センター】

開催日	内 容	参加人数
4月 4日(火)	上笠加 ひょうたん池でお花見	30
6月 6日(火)	身の回りの交通安全について	32
8月 1日(火)	夏休み! 学生さんとの交流会	30
10月 3日(火)	ディスコンを楽しもう!	29
12月 5日(火)	うたかたんずとクリスマス	30
2月 6日(火)	脳トレでスッキリ	33

【会場:土師地域交流サロン】(出張カフェ)

開催日	内 容	参加人数
6月27日(火)	カラーの魅力 パーソナルカラー診断	17
9月14日(木)	大学生のサックス四重奏	22
11月14日(火)	お抹茶で茶話会	6
1月16日(火)	かぜっ子による昔語り	20
3月12日(火)	人生すごろく	16

【会場:空き家 ※P.21 4)空き家「みらいえ」を活用した新たな拠点づくり 参照】(出張カフェ)

開催日	内 容	参加人数
4月18日(火)	こいのぼり製作	4
5月16日(火)	よもぎ団子を作ろう	6
6月20日(火)	七夕飾りを作ろう	6
6月30日(金)	七夕かざり(2回目)	7
7月18日(火)	体操・脳トレ	5
7月27日(木)	体操・脳トレ(2回目)	5
8月22日(火)	夏を感じよう(夏祭り)	5
8月24日(木)	夏を感じよう(夏祭り)(2回目)	5
9月19日(火)	新聞紙を使った工作	4
9月28日(木)	新聞紙を使った工作(2回目)	2
10月17日(火)	座ってできる運動会	4
11月21日(火)	おいもを食べよう	8
12月19日(火)	クリスマス	7
1月18日(木)	お正月遊びをしよう	1
2月20日(火)	おひなまつり	6
3月19日(火)	春を感じよう	4

【会場:尻海・中東倶楽部】(出張カフェ)

開催日	内 容	参加人数
5月23日(火)	ゆったりおしゃべり	6
6月29日(木)	茶話会・タオル脳トレ	7
7月13日(木)	茶話会・お札ゲーム	6
8月24日(木)	茶話会・スイカ割・ボンボン作り	6
9月21日(木)	茶話会・新聞を使った工作	4
10月19日(木)	茶話会	4
11月16日(木)	茶話会・お抹茶をたてる	5
12月21日(木)	茶話会・クリスマス企画	5
1月26日(金)	茶話会・お正月遊び	6
2月22日(木)	茶話会・脳トレ	5
3月29日(金)	お花見 ※悪天候により4/5に延期	7

【会場:福山・今城地域コミュニティーセンター】(出張カフェ)

開催日	内 容	参加人数
11月15日(水)	茶話会・認知症予防について	6
12月 6日(水)	茶話会・手芸(ポインセチア作成)	4

【会場:牛窓テレモーク】(出張カフェ)

開催日	内 容	参加人数
3月 3日(日)	こどもひろばと同時開催	9

4)認知症介護家族の交流会 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

介護家族同士が互いに悩みや対応方法について共有し、介護負担の軽減を図るつながりづくりを支援した。

開催日	内 容	参加人数
5月 2日(火)	座談会	6
7月 4日(火)	座談会	5
9月 5日(火)	研修会 認知症の家族を介護すること 講師:妻井 令三氏	23
11月 7日(火)	座談会	7
1月 9日(火)	座談会	2
3月 5日(火)	座談会	8

5)ひなたぼっこ(居場所)の充実 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

家でもなく学校・職場でもない、気軽に立ち寄れて安心できる居場所をボランティアの協力で運営し、様々な社会資源と連携した軽作業等を通じて、社会との関わりや仲間づくりを支援した。

① ひなたぼっこ(邑久町山田庄 862-1 瀬戸内市総合福祉センター2階)

開催日:毎週火、木曜日13:30~16:30

本人の希望により、軽作業体験を実施。

	新規件数 (実数)	継続件数 (実数)	支援回数 (延数)
4月	0	1	4
5月	0	1	5
6月	0	1	4
7月	0	1	4
8月	0	1	3
9月	0	1	4
10月	1	2	9
11月	0	2	8
12月	0	2	5
1月	1	3	6
2月	0	2	3
3月	0	2	3

※ その他として、ひきこもりではないが、高齢者の一時避難場所として、地域包括支援センターが数日活用した。

② ひなたぼっこ長船(長船町飯井 190-2)

開催日:4月のみ毎週火、水、木曜日13:30~16:30

5月から毎週月、水、木曜日 9:30~12:00(午前)、13:30~16:30(午後)に変更。
午前は作業体験(駄菓子値札貼り)を実施。午後は自由に過ごせる場所として開所。
水曜日の午後は地域の方の畑を活用し、本人の希望により農業体験を実施。

	新規件数（実数）	継続件数（実数）	支援回数（延数）
4月	0	6	36
5月	0	6	62
6月	0	6	73
7月	0	6	72
8月	0	6	81
9月	0	6	65
10月	0	6	66
11月	1	6	75
12月	0	7	68
1月	0	7	54
2月	0	7	78
3月	0	7	64

③ イベントの実施と参加

5月から居場所でのイベント企画を月1回程度、生活相談支援センターの利用者にも案内して実施。県ひきこもり地域支援センター（以下、県ひきセン）が企画したイベントや社協他事業へも参加した。

開催日	内 容	参加人数
5月18日(木)	バードウォッチング(大平山)	3
6月 7日(水)	県立美術館仕事体験(県ひきセン企画)	3
6月22日(木)	釣り体験(前島)	4
7月22日(土)	パンの販売ボランティア(こども用品無料交換会)	3
7月27日(木)	県立図書館仕事体験(県ひきセン企画)	3
8月16日(水)	スイカ割り&かき氷	5
9月20日(水)	カラーの活用で生活を楽しく！	3
9月21日(木)	閑谷学校清掃ボランティア(県ひきセン企画)	3
10月 4日(水)	焼き芋会	7
10月19日(木)	LET'S PLAY バドミントン	4
10月21日(土)	パンの販売ボランティア(瀬戸内市文化祭)	3
11月18日(土)	喜之助フェスティバルボランティア	3
11月25日(土)	こどもひろば 田んぼで遊ぼうボランティア	2
11月30日(木)	e スポーツ大会	4
12月 3日(日)	パンの販売ボランティア(こども用品無料交換会)	3
12月12日(火)	お餅つき(ピア座談会)	4
12月21日(木)	クリスマス会	4
1月10日(水)	初詣	3
1月11日(木)	餅つき大会	7
1月25日(木)	トランプ大会	4
2月 1日(木)	県立美術館ワークショップ(県ひきセン企画)	3
2月25日(日)	パンの販売ボランティア(親子de体験みつカルせとうち)	3
2月29日(木)	梅見会	4
3月14日(木)	スイーツと tea	3

6)ひきこもり家族会 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

ひきこもり者の家族同士が互いに悩みや対応方法について共有し、家族自身の元気を取り戻すための場づくりを支援した。

開催日	内 容	参加人数
5月30日(火)	座談会	8
11月14日(火)	座談会	5

7) こどもの食と居場所づくり事業 **新規**

食事の提供を通じたこどもの居場所づくりを行っている団体に助成し、活動を支援するとともに、勉強会を開催して新たな担い手の育成や周知啓発を行った。

① こどもの食と居場所づくり助成金申請団体

申請団体数: 4団体

② こども食堂(居場所)勉強会

	開催日	内容	参加人数
第1回	6月9日(金)	川崎医療福祉大学 講師 直島克樹氏による講義と市内2団体の実践発表	25
第2回	6月19日(月)	市役所の管理栄養士による講義とワークショップ	20
第3回	6月26日(月)	子どもソーシャルワークセンターつばさ 代表 紀奈那氏による講義とグループワーク	24

③ こども食堂応援事業説明会・交流会

開催日	内容	参加人数
3月25日(月)	(一社)ともしび at だんだん 代表理事 近藤博子氏による講演と情報交換会	26

8) 社会資源の整理と周知 **新規** ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

通いの場をはじめとした市内の社会資源(ふれあいサロン、はつらつ教室、移動販売等)の現状を調査した。また、調査した社会資源の現状等を整理したアセスメントシートを作成した。

3. ボランティア・市民活動の推進

1) ボランティアに関する相談

ボランティアに関心のある方に市内に対して活動やグループについて情報提供を行った。またボランティアの依頼について調整・マッチングを行った。

2) ボランティア連絡協議会の支援

市内ボランティアの活性化を目的に、市ボランティア連絡協議会の定期開催等、ボランティア同士の交流や情報交換の場づくりを中心に事業推進した。

■市ボランティア連絡協議会定例会等実施状況

開催日	内容
4月20日(木)	第1回定例会: 規約・事業計画・予算等について
6月15日(木)	第2回定例会: 防災講座について
8月17日(木)	第3回定例会: ミニ防災講座(講師: 櫻田和子さん他)
10月19日(木)	第4回定例会: 職場体験中の邑久中学生と交流
12月21日(木)	第5回定例会: 災害ボランティアセンターについて
2月15日(木)	第6回定例会: 防災に関する勉強会(講師: 危機管理課)

※ 瀬戸内市ボランティア連絡協議会定例会…偶数月第3木曜日、13:30~15:00

3) ボランティアセンターだよりの発行

年3回を目安にボランティアに関する取り組みについて記載したセンターだよりを発行した(市内企業・福祉施設等に送付)。

4)夏のボランティア体験事業

夏休み期間に中学・高校生を中心にコロナ過でも「つながる」ことを大切に、様々な出会いの中から、新しい発見や共に生きる社会について考える機会を提供した。

■参加中学校・高等学校・大学等 ()内は令和4年度実績

学校名・参加人数			
牛窓中学校	20(24)	岡山大学教育学部附属中学校	1(1)
邑久中学校	26(55)	瀬戸高校	5(0)
長船中学校	45(21)	備前緑陽高校	1(0)
邑久高校	33(41)	就実高校	1(0)
合計: 8校 参加人数:132人		(合計:5校 参加人数:142人)	

■受入団体・施設

種別	名称
高齢者・障害者施設	あじさいのおか牛窓、邑久ナーシングホーム、グループホーム星の家、長船荘、地域生活支援センタースマイル
幼稚園・児童施設	あいあい保育園、牛窓ルンビニ保育園、ゆめクラブ、邑久保育園、福田保育園、邑久ルンビニこども園、今城っ子クラブ、長船ちとせこども園、長船西保育園、長船東保育園
その他	中央公民館、市民病院、邑久スポーツ公園、備前長船刀剣博物館、長船町公民館、長船スポーツ公園、長船夏祭り実行委員会
合計:22カ所	

5)福祉協力校活動普及事業

市内の各園・学校において、園児・児童・生徒が様々な体験を通して福祉の心を育むことができるよう支援した。

① 福祉協力校活動の支援

■福祉協力校連絡会議

開催日	内容	参加人数
5月15日(月)	令和4年度福祉協力校活動報告、令和5年度福祉協力校活動予定について	27

■助成金額(こども園・保育園・幼稚園:各2万円、小・中・高校:各3万円)

こども園・保育園・幼稚園	・あいさつ運動(園内・家庭・地域で実施) ・花いっぱい運動・栽培活動(プランターの世話、地域との交流等) ・その他(地区・小学校行事に参加、高齢者施設訪問等)
小学校	・リサイクル活動(ペットボトルキャップ・プルタブ等の回収) ・花いっぱい運動・栽培活動(プランター・花壇の世話、地域との交流等) ・その他(車いす・アイマスク体験、海岸清掃等)
中学校	・石川能登半島地震へ義援金(アルミ缶回収により実施) ・赤い羽根共同募金活動(生徒会を中心に実施) ・その他(校内美化活動等)
高校	・市民芸術祭、こども用品無料交換会等のイベント補助(受付、会場準備) ・老人ホーム入所者や保育園児と交流(メッセージカード作成、あそび補助) ・その他(インターチェンジ清掃活動、ペットボトルキャップ回収)

② 出前福祉講座 ※すべて職員による出前講座

開催日	学校・団体名	内 容
5月29日(月)	牛窓東小学校	車いす体験
6月 5日(月)	裳掛小学校	アイマスク・白杖体験
6月29日(木)	行幸小学校	アイマスク・白杖体験、車いす体験
7月10日(月)	裳掛小学校	車いす体験、高齢者疑似体験
9月10日(日)	瀬戸内市FOS少年団連盟	車いす体験、アイマスク・白杖体験等
10月12日(木)	牛窓北小学校	高齢者疑似体験
11月8日(水),9日(木),14日(火)	邑久高校	車いす体験
11月16日(木)	行幸小学校	手話による交流
1月12日(金)	美和小学校	車いす体験
1月18日(木)	行幸小学校	高齢者疑似体験
1月25日(木)	美和小学校	アイマスク・白杖体験、高齢者疑似体験
1月30日(火),31日(水)	邑久中学校	アイマスク・白杖体験、車いす体験

③ 福祉講演会の開催

開催日	会場	内 容
11月12日(日)	裳掛小学校	盲目のギタリスト田川ヒロアキ氏を招いてコンサートとミニトーク
11月13日(月)	邑久小学校	
11月26日(日)	中央公民館	

6)災害時のボランティア支援

災害時におけるボランティア受入体制や支援ネットワークの構築が円滑に図れることを目的に、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行った。

災害ボランティアセンター設置・運営訓練

昨年に引き続き、昨今の異常気象による災害や地震など突発的に発生する災害に備え、本会でも職員や市民が協力し、設置運営ができるよう訓練を実施する予定。

開催日	12月16日(土)
会 場	瀬戸内市総合福祉センター
講 師	山下 弘彦 氏(日野ボランティア・ネットワーク)
概 要	関係機関による社協への災害ボラセンのイメージが異なっていることや、職員によってもセンターへの理解度が異なっていること等を踏まえ、講義やグループワーク等の形式により、まずは災害ボラセンに対する理解や機能、関係者に求められること等についての目線合わせに焦点を当てた内容(ワーク中心)とした。
参加人数	本会職員、市関係部署の職員、地区社協、民生委員児童委員協議会、西大寺青年会議所、岡山県社協、市内社会福祉法人職員 63名

4.福祉まるごと相談体制の推進

1)高齢者の相談業務等 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

高齢者及び家族が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活をできるだけ継続していくことができるようにするため、どのような支援が必要かを把握し、地域における各種社会資源へのつなぎや適切なサービス・制度の利用支援、関係機関との連絡調整等を行った。

① 実態把握／総合相談業務

《総合相談対応件数 ※延件数》

※ブランチ事業所の活動実績を除く

	合計件数	内 訳				
		来所	電話	訪問	ケース会議	その他
4月	1,178	74	849	145	16	94
5月	1,013	69	733	114	9	88
6月	979	60	683	139	12	85
7月	847	57	589	121	8	72
8月	996	94	647	136	28	91
9月	1,078	96	716	137	22	107
10月	1,001	69	719	133	11	69
11月	991	38	740	137	16	60
12月	879	57	606	149	9	58
1月	783	60	567	110	2	44
2月	892	33	658	125	19	57
3月	922	64	681	128	4	45
合計	11,559	771	8,188	1,574	156	870

《相談内容別対応件数 ※延件数》

※内容重複有

介護相談	福祉相談	介護予防	認知症	健康相談	虐待・権利擁護	その他
3,283	869	3,656	1,557	2,432	656	1,611

② 権利擁護支援

さまざまな場面において、権利侵害を受けている、又は受ける可能性が高いと考えられる高齢者が、地域で安心して尊厳ある生活を行うことができるよう、予防や対応を専門的に行った。

《内容別対応件数 ※延件数》

成年後見制度活用の促進	日常生活自立支援事業の利用支援	老人福祉施設等措置支援	高齢者虐待への対応	介護保険による契約入所等の支援	消費者被害防止	その他の支援
122	42	168	226	22	3	17

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントが提供できるよう、地域の基盤を整えるとともに個々の介護支援専門員等へのサポートを行った。

《介護支援専門員等に対する個別相談支援件数 ※延件数》 838件

④ 介護予防ケアマネジメント事業

介護保険制度や介護予防・日常生活支援総合事業の枠にとらわれず、日常生活に支援の必要な高齢者の心身の状況や環境等に応じて、関係者及び関係機関と連携し自立した生活を送ることができるよう総合的に支援した。

《地域ケア個別会議実施状況》

開催日	件数	内容等
4月13日(木)・20日(木)	3	【検討ケース】 利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送るために、必要な介護保険サービスやインフォーマルサービス等の社会資源の導入の妥当性について、ケアプラン原案を基に検討しました。 ◇主に以下のケースについて検討 ・従前の予防給付相当のデイサービス(利用条件あり)の新規利用の必要性 ・自立支援に向けたケース検討・課題整理 【会議構成員】 いきいき長寿課・健康づくり推進課管理栄養士、市民病院理学療法士、岡山県薬剤師会瀬戸内支部薬剤師、社協 総務福祉課・地域包括(ケアマネ・3職種・生活支援コーディネーター) ※ケースにより、健康づくり推進課保健師
5月11日(木)・18日(木)	2	
6月15日(木)・22日(木)	2	
7月20日(木)	1	
8月17日(木)・24日(木)	2	
9月14日(木)・21日(木)	2	
10月12日(木)・19日(木)	2	
11月14日(木)・16日(木)	3	
12月21日(木)	2	
1月11日(木)・18日(木)	3	
2月15日(木)・22日(木)	2	
3月14日(木)・21日(木)	2	

《指定介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの実施状況》 ()内委託分

	プラン作成合計件数	予防給付を含む利用の件数	※総合事業のみ利用の件数
4月	393(115)	355(105)	38(10)
5月	399(120)	358(106)	41(14)
6月	399(115)	360(102)	39(13)
7月	393(111)	357(98)	36(13)
8月	400(112)	364(100)	36(12)
9月	393(111)	355(98)	38(13)
10月	406(113)	374(104)	32(9)
11月	404(114)	371(104)	33(10)
12月	422(124)	384(109)	38(15)
1月	402(119)	365(104)	37(15)
2月	413(122)	375(108)	38(14)
3月	409(133)	369(120)	40(13)
合計	4,833(1,409)	4,387(1,258)	446(151)
月平均	402.8(117.4)	365.6(104.8)	37.2(12.6)

※ 当該月のサービス利用が総合事業(デイ・ヘルパー)のみであった場合の件数

例)デイと福祉用具レンタルの場合は従来どおり予防給付での介護予防支援になる

※ 月平均:小数第二位を四捨五入

2)主に高齢期を迎える障がい者の相談業務

障がい者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障がい者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、障がい者の選択に基づき適切な障害福祉サービス等が、多様な事業所から総合的かつ効率的に提供されるよう支援した。

指定特定相談支援事業

≪指定特定相談支援の実施状況≫

	新規担当件数	継続担当件数	合計担当件数
4月	0	7	7
5月	0	7	7
6月	0	7	7
7月	0	7	7
8月	0	7	7
9月	0	7	7
10月	0	6	6
11月	0	6	6
12月	1	6	7
1月	0	7	7
2月	0	7	7
3月	0	7	7

3)権利擁護に関する相談業務等 ※市からの受託事業(権利擁護センター)

必要とする市民を迅速・適切な権利擁護支援に繋げるため、行政はもちろん、医療・保健・福祉・法律等の様々な専門職とのネットワークのもと相談・支援体制構築により対応した。

① 支援検討委員会の開催

	開催日	内 容
第1回	4月26日(水)	新規1件 ・支援を要する家族のいる高齢者の成年後見制度申立支援及び受任調整
第2回	6月21日(水)	新規1件 ・触法認知症高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整
第3回	7月26日(水)	新規1件 ・経済的虐待疑いのある高齢者の成年後見制度申立(市長申立)及び受任調整
第4回	8月30日(水)	継続3件 ・これまで受任調整した方の振り返り
第5回	9月27日(水)	新規1件 ・知人から金銭搾取疑いのある認知症高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整
第6回	10月25日(水)	新規1件 ・窃盗を繰り返していた高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整
第7回	11月22日(水)	継続1件 ・精神疾患のある高齢者の支援検討
第8回	12月27日(水)	新規1件 ・ひきこもり状態にある女性とその世帯の支援検討
第9回	1月24日(水)	新規1件 ・友人が金銭管理をしている高齢者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整
第10回	2月28日(水)	新規2件 ・転居を検討している知的障がい者の成年後見制度申立支援(市長申立)及び受任調整 ・病院入院中の高齢者の成年後見制度申立支援及び受任調整

《支援内容・回数》

	訪問	電話	来所	メール	ケース会議	経過報告	経過報告付随相談	センター内会議	アドバイザー相談	その他	月合計
4月	12	11	3	0	11	69	35	6	5	4	156
5月	5	9	5	0	6	56	38	2	17	4	142
6月	7	25	17	1	8	77	40	4	5	3	187
7月	6	6	10	0	6	42	26	0	7	7	110
8月	5	20	3	0	11	69	50	6	3	9	176
9月	7	12	9	1	6	54	24	1	5	7	126
10月	7	14	6	0	11	81	24	0	1	7	151
11月	10	7	9	2	13	108	37	4	4	14	208
12月	6	13	6	2	1	73	26	0	8	9	144
1月	7	30	3	0	5	50	38	1	1	3	138
2月	8	16	4	0	9	45	43	2	5	4	136
3月	12	44	16	33	1	10	75	6	5	5	207
合計	92	207	91	39	88	734	456	32	66	76	1,881

④ 虐待対応実績

相談件数	直接的対応 (訪問・電話・来所等)	間接的対応 (連絡調整・会議等)	終結件数
38(内 20 件前年度継続)	71	353	12

⑤ 成年後見制度利用支援実績

相談件数	直接的対応 (訪問・電話・来所等)	間接的対応 (連絡調整・会議等)	申立件数
57(内 18 件前年度継続)	191	584	6

※ 終結件数 34 件(内 12 件 前年度継続)

⑥ 岡山大学大学院法務研究科 弁護士研修センター所属弁護士への相談

【相談日時】 毎月第二・第四火曜日 13:00～ ※1～2 時間

【場 所】 瀬戸内市総合福祉センター

【内 容】 瀬戸内市と岡山大学大学院法務研究科との連携協定に基づく弁護士派遣相談

【担当弁護士】吉野法律事務所 吉野弁護士・オリーブ法律事務所 古謝弁護士 ※交替制

【相談件数】

	件数
4月	5
5月	6
6月	6
7月	7
8月	7
9月	7
10月	7
11月	8
12月	7
1月	7
2月	7
3月	6
合計	80

【相談内容】 ※重複あり

内 容	件数
成年後見制度	40
虐待・DV 相談への支援	11
金銭問題（債務整理・財産管理含む）	6
相続問題	3
契約問題	1
住居確保（一時避難含む）	6
死後事務	3
不動産・土地問題	3
その他	8
合 計	81

4)生活困窮に関する相談業務等 ※市からの受託事業(生活相談支援センター)

様々な困難の中で生活に困窮している市民からの相談に応じ、必要な情報提供や各関係機関と連携を図りながら、包括的支援を行った。

① 相談事業実績

《相談実績(実数)》

	新規相談受付 件数	自立支援計画(プラン)作成件数	
		自立相談支援事業による就労支援	家計改善支援事業
4月	3	—	1
5月	6	—	—
6月	4	—	—
7月	5	1	1
8月	4	—	2
9月	6	—	—
10月	2	2	1
11月	4	—	—
12月	3	—	1
1月	3	—	—
2月	3	—	—
3月	0	—	1
計	43	3	7

※自立支援計画(プラン)作成件数は、再プラン件数を含む

《相談内容(延数)》

相談内容別 件数	収入・生活費	税金・公共料金の支払い	家賃・ローンの支払い	計 1,391 件
	328	127	91	
	生活福祉資金	債務について	病気・障がい	
	78	168	196	
	仕事探し・就職	仕事上の不安やトラブル	子育てについて	
	82	47	12	
	家族関係	DV・虐待	介護	
	88	2	13	
	ひきこもり・不登校	地域との関係	食べる物がない	
56	1	55		
住まい	その他			
23	24			

《支援内容(延数)》

支援内容別 件数	来所	電話	訪問・同行支援	所内会議
	426	601	293	167
	支援調整会議 (プラン策定・評価)	他機関との会議 (支援調整会議除く)	他機関への 電話照会・協議	メール
20	76	638	288	

計 2,509 件

② 支援調整会議の開催

支援調整会議は、相談者に対する自立支援計画(プラン)の適切性の協議、支援決定、終結時の評価、各支援機関による情報共有等を目的に開催。

	開催日	内 容	
第1回	4月25日(火)	・家計改善支援事業の決定 ・自立相談支援事業による就労支援の終結	1件 1件
第2回	7月 4日(火)	・家計改善支援事業の決定 ・家計改善支援事業の終結 ・自立相談支援事業による就労支援の決定	1件 1件 1件
第3回	8月25日(金)	・家計改善支援事業の決定	2件
第4回	10月31日(火)	・家計改善支援事業の決定 ・自立相談支援事業による就労支援の決定	1件 2件
第5回	12月26日(火)	・家計改善支援事業の決定	1件
第6回	3月 7日(木)	・家計改善支援事業の決定 ・就労準備支援事業による支援の決定	1件 1件

5)ひきこもりに関する相談業務等 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

公認心理師・精神保健福祉士・保健師等の専門職を配置して相談窓口を設置するとともに、居場所づくり・ネットワークづくりと一体的に相談支援に取り組んだ。

ひきこもりに関する相談業務

《月別相談状況(実数)》

	新規件数	継続件数	終結件数	新規・継続合計件数
4月	1	52	0	53
5月	1	53	0	54
6月	1	54	0	55
7月	2	55	0	57
8月	1	57	0	58
9月	3	58	0	61
10月	3	61	0	64
11月	3	63	1	66
12月	1	66	0	67
1月	0	67	0	67
2月	1	67	0	68
3月	2	68	0	70

《性別および年齢別(実数、終結含む)》

年齢別	男性	女性	合計
13～19歳	8	4	12
20～29歳	8	2	10
30～39歳	8	6	14
40～49歳	14	5	19
50～59歳	11	3	14
60～64歳	0	1	1
合計	49	21	70

《相談者別(実数、終結含む)》

相談者別	人数
本人のみ	18
本人と家族	22
家族のみ	22
支援機関	8
合計	70

《支援内容(延数)》

	電話	メール	SNS (メール除く)	来所	訪問	所内会議	他機関との 会議	他機関との 電話照会・協議
4月	15	4	2	15	30	8	3	5
5月	25	10	9	20	24	6	9	41
6月	22	6	1	20	27	7	5	12
7月	30	7	1	14	33	2	3	12
8月	23	5	2	9	25	3	1	4
9月	28	8	10	15	37	4	4	8
10月	30	6	9	12	41	0	3	2
11月	32	6	13	15	37	4	6	11
12月	22	7	4	10	21	3	2	7
1月	27	16	10	11	25	1	0	9
2月	25	11	5	13	22	7	4	14
3月	46	23	2	13	49	5	1	16
合計	325	109	68	167	371	50	41	141

6)日常生活自立支援事業 ※県社協からの受託事業

認知症高齢者、知的・精神障がい者等で判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行って支援した。

■現在の利用件数

	牛窓	邑久	長船	合計
利用者	5	9	4	18
支援員	1	3	2	6

7)法人後見事業

成年後見人等に就任し、養成した市民後見人と協力して認知症高齢者や知的・精神障がい者等の財産管理・身上保護の業務を行った。

■受任状況

	牛窓	邑久	長船	その他	合計
受任件数	0(4)	4(7)	0(4)	0(3)	4(18)

※()内の数字は前年度までの受任件数と合せた合計件数

※ 令和6年3月末時点の受任件数は11件

8)生活福祉資金貸付事業 ※県社協からの受託事業

低所得世帯・障がい者世帯等に対する資金貸付事業の相談窓口業務、申込書の受付、償還指導等を行った。また、特例貸付(令和4年9月30日に申請受付終了)の借受人に対する相談対応等を行った。

■通例(本則)の貸付件数

		牛窓	邑久	長船	市外	合計
新規借入者	生活福祉資金(小口含む)	0	0	0	—	0
	総合支援資金	0	0	0	—	
償還期間中	生活福祉資金(小口含む)	0	2	0	2	5
	総合支援資金	0	1	0	0	
合計		0	3	0	2	5

■新型コロナウイルスによる特例貸付借受人への相談対応件数(相談体制強化推進事業)

	アウトリーチ			窓口対応			ケース会議	月合計
	架電	郵送	訪問	相談	電話	他		
4月	1	0	1	9	2	0	0	13
5月	1	0	0	11	3	2	0	17
6月	0	339	1	17	3	1	0	361
7月	14	0	2	9	1	0	0	26
8月	0	0	2	13	5	0	1	21
9月	0	0	1	15	8	0	1	25
10月	2	0	0	10	9	1	0	22
11月	0	0	0	12	6	1	1	20
12月	3	0	0	10	5	0	2	20
1月	5	0	6	5	12	7	1	36
2月	13	0	7	11	11	28	0	70
3月	3	0	7	12	13	17	0	52
合計	42	339	27	134	78	57	6	683

9)緊急援護資金貸付事業

生計の維持が一時的に困難で窮迫した状況にある生活困窮者に対し、本資金を貸し付け、その世帯の福祉の増進及び自立の促進を図ることを目的として実施した。

	牛窓	邑久	長船	合計
新規借入者(延数)	1	7	4	12
償還期間中	1	3	0	4

5.支え手の育成・ネットワークづくり

—支え手の育成—

1)生活支援サポーターの活動支援

地域での助け合い活動を基本とするサポーターの派遣調整を行うとともに、サポーター活動の不安解消や調整を待つサポーターのモチベーション維持のため、交流会を開催した。

① 生活支援サポーター派遣調整

支援内容	支援調整件数	延べ支援件数
話し相手・見守り	3	22
買い物	1	6

② 生活支援応援者交流会

開催日	内 容
11月7日(火)	生活支援サポーターと同じく生活支援活動に取り組んでいる「おかやまコープ」「シルバー人材センター」の会員と情報交換。防災をテーマに交流。

2) 認知症施策等における支え手の育成 ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

認知症の正しい理解の促進と対応方法についての啓発を行うとともに、地域の介護予防活動を推進していただく支え手を育成した。

① 認知症サポーター養成講座

開催日	団体名等	参加人数
6月 8日(木)	中国銀行 邑久支店	13
6月 12日(月)	裳掛小学校 3.4年生	11
6月 13日(火)	邑久高校 2年生	30
6月 24日(土)	瀬溝地区住民	13
7月 11日(火)	四軒家はつらつ教室	7
7月 16日(日)	行幸地区小地域ケア会議	31
8月 31日(木)	牛窓中学校 3年生	25
9月 9日(土)	一般市民向け 図書館	15
10月 7日(土)	豊原地区小地域ケア会議	16
12月 10日(日)	国府地区小地域ケア会議	19
1月 19日(金)	邑久地区小地域ケア会議	17
2月 13日(火)	邑久中学校2年生	73
2月 16日(金)	邑久中学校2年生	60
2月 17日(土)	福田地区小地域ケア会議	19

※ 認知症サポーター数 349名(R5年3月末) 4,387人(延人数)

② 認知症サポーターステップアップ講座(認知症マイスター検定)

開催日	内 容
11月30日(木)	3級 傾聴について学ぼう 講師:傾聴ボランティアとよあけ 小菅もと子氏
1月23日(火)	2級 考えよう! あったらしいな♪こんな活動 講師:オレンジカフェ青春 代表 福森 和子氏
3月 7日(木)	1級 検定試験・目標発表・先輩マイスターとの親睦会

認知症サポーター・認知症マイスター フォローアップ研修

開催日	内 容	参加人数
7月28日(金)	当事者の声から広げるまちづくり ～誰にでもやさしいまち瀬戸内市をめざして～ 講師:猿渡 進平氏(医療法人静光園 白川病院 医療連携室長)	27

③ 認知症キャラバンメイト連絡会

開催日	内 容	参加人数
1月 12日(金)	・キャラバンメイト自己紹介 ・瀬戸内市認知症事業紹介 ・瀬戸内市チームオレンジについて	22

※ キャラバンメイト登録者数 60人 (R5年度 +3人)

④ 介護予防リーダー養成研修等

開催日	内 容	参加人数
6月6日(火)～ 7月25日(火)	第9期 介護予防リーダー養成研修(8回シリーズ) (研修期間中に市内のOB会に実習へ行く)	11
8月22日(火) 10月17日(火) 1月16日(火)	アフター研修 (上記研修後のフォローとして開催)	

※受講者 11 名中 8 名が介護予防リーダーとなった。

開催日	内 容	参加人数
5月16日(火)～ 5月30日(火)	ゴムプロ レベルアップ研修	15

⑤ 介護予防リーダー定例会

介護予防リーダーが困った時に助け合える仲間づくり(組織化)を推進することを目的に、年4回開催した。また、介護予防リーダーの意見を反映するために、企画会議(リーダーさんの声を聞く会)も開催した。

開催日	内 容	参加人数
4月19日(水)	第1回 介護予防リーダー派遣調整会議 (介護予防リーダーがOB会へ派遣する日時を調整)	20
6月9日(金)	第1回 リーダーさんの声を聞く会 (組織化役員決め・運営文書について、役割分担決め)	5
6月23日(金)	第1回 リーダーさんの会 (講話『地域で役立つコミュニケーションのコツ』他)	19
8月29日(火)	第2回 介護予防リーダー派遣調整会議 (介護予防リーダーがOB会へ派遣する日時を調整)	16
9月5日(火)	第2回 リーダーさんの声を聞く会 (役割分担決め、次回以降の内容について 他)	7
9月19日(火)	第2回 リーダーさんの会 (アイスブレイク、講話『特殊詐欺にあわないために』)	19
11月8日(水)	第3回 リーダーさんの声を聞く会 (役割分担決め、備前市との交流会について 他)	10
11月29日(水)	はつらつ教室 OB会プチ交流会(第3回リーダーさんの会) (アイスブレイク、レクリエーション、情報交換)	26
1月26日(金)	備前市・瀬戸内市リーダー交流会 (各市の活動発表、情報交換)	34 (瀬戸内市16)
2月8日(木)	第4回 リーダーさんの声を聞く会 (役割分担決め)	8
	役員会 (来年度の目標、来年度の年間計画)	6
2月29日(木)	第4回 リーダーさんの会 (アイスブレイク、認知症の方への対応について)	14

3) 権利擁護における支え手の育成 ※市からの受託事業(権利擁護センター)

福祉サービス事業所向けの虐待防止・成年後見制度等に関する研修を開催し、権利擁護に関心をもつ人材を増やすとともに、市民の立場で後見人業務を担っていただく支え手を育成し、地域における後見活動を推進した。

① 障がい者権利擁護研修会の開催

開催日	内 容
2月 8日(木)	障がい事業所向けに虐待防止や虐待の早期発見に関する内容

② 市民後見人養成事業

開催日	内 容	参加人数
7月 24日(月)	市民後見人事前説明会	7
8月 30日(水)	選考会(書類審査・面接)	※応募者なし

③ 市民後見人バンク登録者へのフォローアップ研修

	開催日	内 容	参加人数
第1回	5月17日(水)	令和5年度フォローアップ研修について	6
第2回	7月27日(木)	障害の理解 コミュニケーションの取り方	7
第3回	10月24日(火)	高梁市・総社市との市民後見人交流会	4
第4回	12月18日(月)	令和5年度権利擁護フォーラム	6

④ 市民後見人普及セミナー

開催日	内 容
3月23日(土)	第1部:「成年後見制度の基本～安心した生活を送るための活用方法～」 講師:かとう社会福祉士事務所 加藤貴之 氏 第2部:市民後見人の活動報告 2名の市民後見人が後見活動のやりがいや内容を報告 参加人数:30

4) ひきこもりの理解促進と支え手の育成 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)
昨今の社会情勢やひきこもり状態にある方及びその家族の支援の必要性を啓発するとともに市民の立場でサポートにご協力いただける支え手を育成した。

① ひきこもりサポーター養成講座

	開催日	内 容	参加人数
第1回	8月 6日(日)	「ひきこもりの理解とボランティア活動の心構え」 講師:ノートルダム清心女子大学 准教授 中井 俊雄 氏	5
第2回	8月13日(日)	「私のひきこもり体験」 + 「瀬戸内市のひきこもり支援」 講師:KHJ岡山きびの会 共同代表 浅山 広大 氏 発表者:瀬戸内市ひきこもりサポートセンター 職員	3
第3回	8月20日(日)	「私たちができる活動、居場所づくり」 講師:ノートルダム清心女子大学 准教授 中井 俊雄 氏	5

※ サポーター登録者数 5人

② ひきこもりに関する市民講座

開催日	内 容	参加人数
10月1日(日)	【講演】すべての子どもと大人が安全で安心な地域づくり ～みんなで取り組むトラウマインフォームドケア～ 講師:岡山市発達障害者支援センター(兼)こども総合相談所 医療専門監 壺内 昌子 氏	50

—ネットワークづくり—

5)高齢者支援のネットワークづくり ※市からの受託事業(地域包括支援センター)

認知症が疑われる方の初期支援を複数で包括的・集中的に行うチームに参画するとともに、認知症が疑われる方と出会った市民が適切な対応を行なえるような地域づくりを推進した。

また、高齢者の日常生活上の支援体制の充実・強化及び社会参加の推進を一体的に図るため、関係機関との連携やニーズと取り組みのマッチングにも取り組んだ。

- ① 認知症初期集中支援チーム員会議への出席(トータルサポートセンター主催・月1回開催・2人出席)
今年度も、チーム員研修を受講した2人の職員が事業に携わっている。

② 認知症高齢者徘徊模擬訓練

開催日	内容・実施地域	参加人数
7月19日(水)	西脇ふれあいサロン『あったか声かけ訓練』	20
12月9日(土)	豊原地区小地域ケア会議『あったか声かけ訓練』	13

③ 生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体との連携

市が設置する『生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体』の運営に関する協力を行った。

④ ニーズ把握

はつらつ教室へ来られなくなった方の状況把握を行うための訪問を実施した。

地区	件数
牛窓町	32
邑久町	28
長船町	16
合計	76

⑤ 取り組みのマッチング

総合事業及びケアマネジャーと連携しながら、ニーズとインフォーマルも含めたサービス提供主体の活動とのマッチングを行った。

	件数
通いの場を紹介	19
総合相談へ紹介	4
その他(ボランティア活動他)	3
合計	26

6)権利擁護支援のネットワークづくり ※市からの受託事業(権利擁護センター)

福祉専門職や司法専門職、市民後見人等を対象に、権利擁護に関する情報共有、ネットワーク構築、支援や資質の向上を図るために権利擁護事例研究会を開催した。

① 権利擁護センター運営委員会

	開催日	内容
第1回	5月24日(水)	前年度の事業報告、センター事業の課題について
第2回	3月27日(水)	次年度の計画及び予算案、中核機関の取組状況と課題について

② 権利擁護事例研究会

	開催日	内 容
第1回	4月 5日(水)	本年度の研究会実施等に係る関係者打ち合わせ
第2回	5月10日(水)	ミニ講義:成年後見等に至る様々な途 (権利擁護アドバイザー上月弁護士) 事例研究:成年後見制度につながった認知症高齢者への支援
第3回	6月 7日(水)	ミニ講義:終活について(権利擁護アドバイザー守田司法書士) 事例研究:終活を考える身寄りがない独居高齢者への支援
第4回	7月 5日(水)	ミニ講義:意思決定支援について (権利擁護アドバイザー新名社会福祉士) 事例研究:高齢で独居の被補助人への支援
第5回	8月 2日(水)	ミニ講義:日常生活自立支援事業から成年後見制度への移行につ いて(岡山県社会福祉協議会) 事例研究:日援を利用している独居高齢者への支援
第6回	9月 6日(水)	ミニ講義:ひきこもりの支援(8050 問題)について (岡山県ひきこもり地域支援センター) 事例研究:認知症の母と同居するひきこもりの方への支援
第7回	10月 4日(水)	ミニ講義:「多職種連携について」(トータルサポートセンター) 事例研究:多職種が関わりながら在宅生活を目指す方への支援
第8回	11月 1日(水)	ミニ講義:「アルコール依存症の方への支援について」 (岡山県精神科医療センター 作業療法班) 事例研究:アルコール依存症で在宅生活をしている方への支援
第9回	12月 6日(水)	ミニ講義:「福祉的支援と破産申し立てとについて」 (権利擁護アドバイザー上月弁護士) 事例研究:多重債務による生活困窮者への支援
第10回	1月10日(水)	ミニ講義:「任意後見について」 (権利擁護アドバイザー守田司法書士) 事例研究:独居高齢者の緊急時の対応と死後に関する相談支援
第11回	2月 7日(水)	ミニ講義:「支援困難者へのアプローチについて」 (権利擁護アドバイザー新名社会福祉士) 事例研究:サービス拒否が強い高齢透析患者への支援
第12回	3月 6日(水)	事例研究:施設で不応を起す障がい者の支援 グループワーク:①令和 5 年度の振り返り、次年度に向けて ②私の困りごと、誰かの困りごと ③こんな瀬戸内市が良いな!

7)生活困窮者支援のネットワークづくり ※市からの受託事業(生活相談支援センター)

関係機関及び関係者のネットワークを構築し、事業に関する情報共有、地域における支援体制の検討を行い、生活困窮者に対する包括的な支援を効果的に実施することを目的に生活困窮者自立支援ネットワーク会議を開催した。

① 生活困窮者自立支援ネットワーク会議

	開催日	内 容	出席委員等
第1回	7月24日(月)	【生活相談支援センター】 ・令和 4 年度事業報告について ・瀬戸内市の居住支援について ・意見交換 【ひきこもりサポートセンターひなた】 ・令和 4 年度事業報告について ・瀬戸内市の居住支援について ・意見交換	ネットワーク会議委員 10 人 アドバイザー 2人 主管課 2人 事務局 3人 計 17 人

第2回	2月6日(火)	【生活相談支援センター】	ネットワーク会議委員 13人 アドバイザー 2人 オブザーバー 2人 事務局 4人 計 21人
		・令和5年度事業の取り組み状況 ・意見交換	
		【ひきこもりサポートセンターひなた】	
		・令和5年度事業の取り組み状況 ・意見交換	

8)ひきこもり支援のネットワークづくり ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

ひきこもり支援の推進に関し、必要かつ具体的な活動等を実際に不登校・ひきこもり支援に携わる関係機関の実務者で検討すること、また顔の見える関係づくりを行うことを目的にひきこもりサポート会議を開催した。

また、義務教育後の支援を見据え、学校・教育委員会との連携や不登校対策会議、ケース会議に参加した。

① ひきこもりサポート会議

	開催日	内 容	参加機関
第1回	6月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・こども・若者の意識と生活に関する調査(2022,内閣府)について ・実態把握調査事業について 	地域生活支援センタースマイル、市教育委員会総務学務課、備前保健所保健課、適応指導教室「のぞみ」、市こども家庭課、市健康づくり推進課、市いきいき長寿課、市福祉課、地域包括支援センター、権利擁護センター、生活相談支援センター
第2回	12月11日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・外出ができるようになった事例の共有(2事例) 	市教育委員会総務学務課、備前保健所保健課、適応指導教室「のぞみ」、市こども家庭課、市健康づくり推進課、市いきいき長寿課、市トータルサポートセンター、市福祉課、地域包括支援センター、権利擁護センター、生活相談支援センター

② 学校・教育委員会との連携

学校名	開催日	内 容	ケース数
牛窓中学校	7月14日(金)	卒業生徒の引継ぎ	1
	8月2日(水)	不登校・ひきこもり支援連絡会	8
	3月21日(木)	不登校・ひきこもり支援連絡会	9
邑久中学校	5月16日(火)	第1回自立支援室運営会議	11
	6月20日(火)	第1回不登校対策委員会	28
	8月7日(月)	不登校・ひきこもり支援連絡会	28
	9月5日(火)	第2回自立支援室運営会議	14
	1月9日(火)	第3回自立支援室運営会議	19
	3月19日(火)	第5回不登校対策委員会	33
	3月22日(金)	不登校・ひきこもり支援連絡会	4
長船中学校	5月25日(木)	第1回不登校生徒等支援会議	13
	7月6日(木)	第2回不登校生徒等支援会議	1
	8月4日(金)	不登校・ひきこもり支援連絡会	5
	11月9日(木)	第4回不登校生徒等支援会議	5
	2月15日(木)	第5回不登校生徒等支援会議	5
	3月25日(月)	不登校・ひきこもり支援連絡会	19

6.新たな福祉課題への取り組み

1) ささえ愛ネットせとうち(瀬戸内市社会福祉法人等地域貢献活動推進協議会)

市内の社会福祉法人と一緒に、「地域支援」「個別支援」の視点で、福祉ニーズに応じた柔軟な支援や新たな取り組みについて協議・検討を行うとともに、生活困窮者等への食糧支援の充実を図った。

■会議の実施状況

開催日	内 容
5月31日(水)	総会(令和4年度事業・決算報告・令和5年度事業計画等)
9月13日(水)	地域サポート事業部会(事業取組状況報告・意見交換等)
9月14日(木)	くらしサポート事業部会(事業取組状況報告・意見交換等)
9月15日(金)	役員会(部会報告等)
3月 7日(木)	地域サポート事業部会(事業取組状況報告・次年度に向けての意見交換等)
3月13日(水)	くらしサポート事業部会(事業取組状況報告・次年度に向けての意見交換等)
3月21日(木)	役員会(部会報告・次年度の事業計画及び予算案について等)

■フードドライブ事業の実績(くらしサポート部会)

募集月	協力法人数	寄付食糧個数
6月	2	451
8月	2	
10月	2	
12月	2	
2月	3	

※ 偶数月に2法人ずつ順番に協力する申し合わせとなっている。

2) 内職・軽作業支援の充実 ※市からの受託事業(ひきこもりサポートセンター)

内職事業者とひきこもり状態にある方之间にセンターが入って調整することで、社会参加を促進するとともに、株式会社大町から駄菓子の値札貼りの作業を受注し、居場所で実施した。

≪月別支援状況≫

	新規件数(実数)	継続件数(実数)	支援回数(延数)
4月	0	11	48
5月	0	11	65
6月	1	12	72
7月	1	13	85
8月	1	14	77
9月	0	14	79
10月	1	15	83
11月	1	16	86
12月	0	16	62
1月	0	16	69
2月	0	16	74
3月	1	17	72

3) こども用品無料交換会 ※市からの受託事業

エコや子育て世帯の支援に繋がる「こども用品無料交換会」を関係団体の協力を得て開催し、若い世代の共助を推進した。

内 容:こども用品(服・靴・文房具・玩具他)の交換(持ってくるだけ・貰うだけでも可)、キッズコーナー(育児相談コーナー)、福祉ショップコーナー(パン・飲み物)

参加者: 第1回 7月22日(土) 195組(540人) ※会場に来た人数

第2回12月 3日(日) 207組(558人) ※ //

4) 空き家「みらいえ」を活用した新たな拠点づくり

2件の空き家を活用し、新たな空間創出に取り組んだ。市民の「参加支援」を後押しするため、集う人達の興味や関心を基に繋がる豊かな関係性づくりを行うと共に、新たな支援メニューの開発に取り組んだ。

開催日	内 容	参加人数
4月 11日(火)	新たな空き家(2件目)活用に向けた打合せ	6
4月 13日(木)	空き家プロジェクトチームによる会議	6
5月 13日(土)	空き家に関するアンケート(対象:福祉委員)	—
5月 22日(月)	空き家プロジェクトチームによる会議	6
5月 26日(金)	邑久高校生企画の打ち合わせ	2
5月 30日(火)	ひきこもり家族会を実施	8
6月 6日(火)	空き家バンク(行政)と意見交換	4
6月 23日(金)	空き家プロジェクトチームによる会議	6
7月 20日(木)	空き家プロジェクトチームによる会議	7
8月 16日(水)	空き家プロジェクトチームによる会議	7
9月 6日(水)	空き家オーナー・利用団体・社協打ち合わせ	4
9月 12日(火)	子父雁地区の方より地域の空き家について話を聞く	8
10月 12日(木)	空き家プロジェクトチームによる会議	7
10月 16日(月)	子父雁地区の空き家見学	4
11月 29日(水)	空き家プロジェクトチームによる会議	7
12月 14日(木)	空き家プロジェクトチームによる会議	7
1月 18日(木)	空き家プロジェクトチームによる会議	7
1月 22日(月)	第28回岡山県保健福祉学会(社会福祉協議会長賞受賞)	—
2月 22日(木)	長浜空き家見学、空き家プロジェクトチームによる会議	7
3月 9日(土)	子父雁地区役員会(空き家活用事業の説明)	5
3月 18日(月)	空き家プロジェクトチームによる会議	7
3月 31日(日)	子父雁地区総会(空き家活用事業の説明)	—
合 計	※職員数を含む。	115

【その他の空き家の利用】

「わとなり」(子どもの居場所に取り組む団体):5月から毎週月曜日に使用

認知症カフェ :毎月1回、6月以降毎月2回使用

生活相談支援センターの支援対象者(2名) :身体整容で毎月2回程度使用(~R5.10月まで)

親子料理体験(邑久高校生によるイベント) :5組10名の親子が参加

7.情報収集・伝達と法人運営・財政基盤の強化

1) 広報事業

① 広報誌の発行・配布

市民の方々に、本会が取り組む様々な地域福祉活動について、より一層理解を深めてもらうため、広報誌「ふくしのわ」を年6回偶数月に発行。

② ホームページ・SNSによる情報発信

ホームページ・SNSの活用により、福祉情報のタイムリーな発信を行った。

※ホームページはリニューアル検討中

2) 法人運営及び福祉センター・社協バス管理

① 法人運営

理事会(年4回)、評議員会(年3回)、評議員選任解任委員会(年1回)を開催した。

② 災害時事業継続計画(BCP)の策定

組織の災害対応について示す業務継続計画を、部署横断的に組織したプロジェクトチーム(年7回会議)を中心に策定した。

策定にあたっては、岡山県社協職員を講師に、BCP 策定の意義・ポイント等について事前研修(10月6日)を行い、職員の間線合わせを行った。

③ 福祉センター運営管理

	地区社協・ボランティア	福祉・当事者団体	社協事業	市行政	その他	合計
利用回数	81	70	264	43	30	488

※大会議室、研修室、図書教養室、福祉団体事務室、ボランティア室の利用回数

④ 社協バス運行管理

	サロン	団体	地区社協	社協事業	市行政	合計
運行回数	20	6	8	5	0	39

3) 社協会員の加入促進と寄付受付

チラシをリニューアルして、社協会費が実際に活用されている事業や地域福祉活動を明示するとともに、福祉委員や地区社協の協力を得て会員募集及び会費の集金を行った。

社協会員会費

令和5年度実績 (普通)8,458,000円 (特別)1,115,000円 合計 9,573,000円
 令和4年度実績 (普通)8,552,000円 (特別)1,055,000円 合計 9,607,000円

4) 共同募金運動の推進

「まちを良くするしくみ」づくりとそれを支える「見える共同募金」を推進する。

① 瀬戸内市共同募金委員会運営支援事業

10月1日より瀬戸内市共同募金運営委員会の事務局を担い、運営委員を中心に、市内の様々な関係団体の協力を得て実施した。

令和5年度目標額:6,400,000円

	牛窓町		邑久町		長船町		合計	
	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数
戸別募金	723,680	1,439	2,129,000	4,255	1,399,710	2,886	4,252,390	8,580
法人募金	281,000	58	417,000	76	291,500	81	989,500	215
その他の募金	164,377	46	454,870	109	149,388	90	768,635	245
合計	1,169,057	1,543	3,000,870	4,440	1,840,598	3,057	6,010,525	9,040

② 赤い羽根☆まちづくり福祉活動助成事業

市内でまちづくりや福祉分野等で活動する10団体から申請があり、審査委員会の審査により8団体に総額 585,035 円を助成して、まちの活性化に寄与した。